

交換用シリンダー

Kaba star plus 取付説明書

当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
シリンダーを取り付ける前に、本説明書を必ずお読みください。



- ・交換作業時は必ず開扉状態にし、扉を固定して行ってください。作業途中で扉が閉まると入室出来なくなる恐れがあります。
- ・キーケースに貼ってあるシールのシリアル No. は、鍵登録及びスペアキーの注文に必要となりますので、キーケースを保管するか、他の場所へ No. を転記するなどし、紛失しないようにしてください。

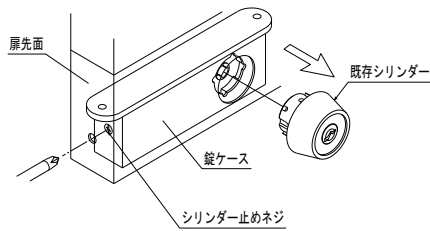
品番：8154

- ◆適用錠前 MIWA MM/TRF/TRT (取付仕様：錠本体にシリンダーをはめ込んで固定)
- ◆取付用部品 すきま調整リング、交換用止め輪 (ドライバーカム変更時に使用)
- ◆扉厚別種類 (DT30/40/50/60/70)

※扉対応幅は約 10mm、例えば DT30 の場合は DT26 ~ 35mm まで対応可能

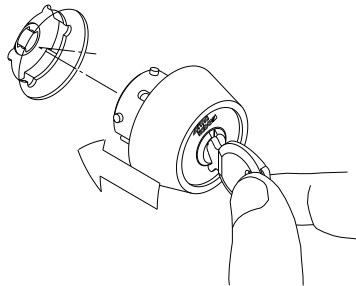
※作業前に扉の厚みを確認し、購入されたシリンダーが扉厚 (DT) に対応しているか、ご確認ください。

①既存シリンダーを外します。
内部の錠ケース横 (扉先面側) にある穴からプラスドライバーを差込み、シリンダー止めネジを左に廻して緩めます。既存シリンダーの鍵を入れて、シリンダーのみを 30 度回転させて外します。



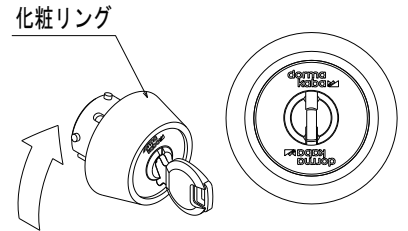
※シリンダー止めネジは外れません。

②当社シリンダーに鍵を差込み、錠ケースの溝に合わせ、30 度傾けた状態でシリンダーをはめ込みます。鍵を回し、ドライバーを水平にすると奥まで入ります。

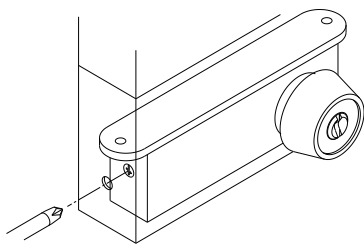


※錠前により傾ける方向が異なります。

③ロゴマークが水平になるように、鍵は動さず、シリンダー本体だけを回転させ、錠ケースに取り付けます。

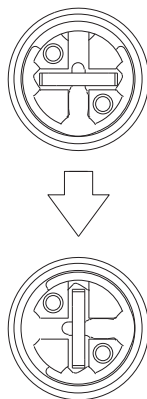


④施錠、開錠操作後、キーが抜けることを確認し、①と逆の手順でシリンダー止めネジを締め、シリンダーを固定します。

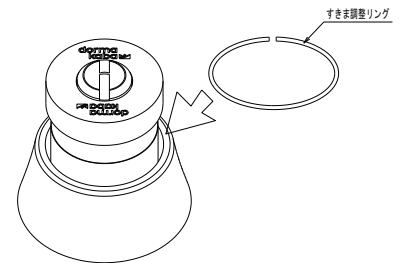


※注意 取り付け後、キーの操作が重くなった時は錠ケースの調整を行い、それでも復旧しない場合は専用潤滑剤 (kaba クリーナー) をご使用ください。

⑤施解錠位置でキーが抜けない場合、ドライバーカムを横から縦に変更する必要があります。詳細は裏面にてご確認ください。



⑥カム送り解錠対策の為に、付属の「すきま調整リング」をシリンダー内に組み込むことをご奨めします。取り付け手順に関してはリングに付属している説明書をご参照ください。



※カム送り解錠とは、シリンダーと化粧リングのすきまから錠本体に直接攻撃する不正解錠の方法です。

ドルマカバジャパン株式会社

カスタマーサービス
〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-3-11
TEL : 045-367-8769
FAX : 045-367-9044
www.dormakaba.com/jp-ja



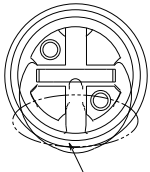
【ドライバーカムの横→縦交換作業手順】 必要道具：マイナスドライバー



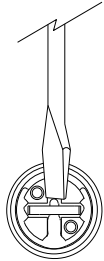
- ・外した止め輪は使用せず、付属している交換用止め輪を必ず使用してください。不具合等が起きる可能性があります。
- ・交換中は必ず鍵を抜いてください。鍵が抜けなくなり、製品が分解する恐れがあります。使用不能になった場合、修理は出来ず、交換になる可能性があります。

①見えている止め輪の中間柱をマイナスドライバー等で押します。

注意：力をあまり入れずに押してください。怪我をする可能性があります。

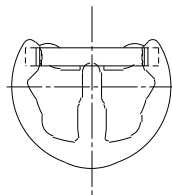
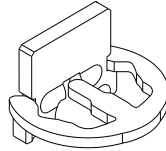


この隙間を利用して外す

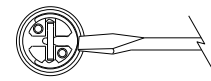
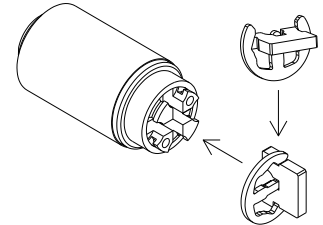


②止め輪の隙間を利用して、止め輪をずらし止め輪とドライバーカムを外します。

③外したドライバーカムと付属の止め輪をセットします。先にドライバーカムを置くと止め輪を付けることが出来ません。



④90° 回転させた位置にドライバーカムと止め輪を置きます。



⑤止め輪の背をカチッと音がするまで押し、ドライバーカムを固定します。